

ひあえず  
今年は

## 無農薬達成のお米です

9月3日

2009

## 4~5月 稲作り

\*有機栽培で糞を散布する。小川政明さんの本と参考に  
育苗にトライ! おまけに苗がいい感じ。育えかよ~スタート。

\*田んぼにいって、除草剤はまだない時代。除草効果はほとんど  
ないが、肥料としては有効だ。でも根付れるとこで必ず  
今後もインの草取りを続けることを決定。

\*2年前には散らばった

スズメにお米の種を食べられた  
被害も今年は随分減りました。

## 5月末 お田植え

除草効果があるといつても  
まだ手間はかかる。でもやめたり  
何年も取り除草が落ち着  
いて、いい。

## 6~8月

\*ケーン除草が  
筋肉疲労の原因になら  
ない。でも毎日1時間以上  
使うと、腰痛の原因  
となる。そのための腰带  
を購入して腰痛は治る  
ようになりました。

\*今年から始めた割り除草をどうぞ。わざわざハサウエー  
機械を使ひバーナー早めに草くつてしまふ。勞力は使わないと  
不便なのが、刈り残すところ。

となると当然割り除草千鶴が一馬! でも時すでに遅い。  
ニヨキンと大きくなれた稻草には丁寧に使わせん。

## 今年のお米の取り組み

——安全安心なお米を目指して

1. 稲を自分で育てるところから始めています。

2. 有機肥料だけで育てています。

3. 稲に有効な菌を活用し、

化学農薬は使用していません。

減農薬有機栽培に向けた取り組みを、これからも進めて参ります。

## ●お米の保存期間

お米は出荷前に精米しております。(精米日はお米の袋に記載されています。) この精米後、白米は約1ヶ月、玄米は来年の春までが美味しいお召し上がりいただける目安です。

※保存の状況によってこの保存期間は異なります。

## ●お米の保存方法

なるべく風通しのよい日陰で保存して下さい。冷蔵庫に余裕がある場合には、密閉した容器に入れて冷蔵庫で保存するのが一番望ましいようです。

\*7月は連日雨。お米にもお日暮が火災いとこない。

\*そんなこんなで、たまに手作業で除草が盛り盛り。手際は  
ややこしいが、家族みんなで草取りじゃ~る腰も心地良くて、真是に汗の中を  
多く作業はたまにハビーベリ! でも終わったらきっと英快!!

\*田んぼ大至の季節では、除草が生えにくうらで長いと、ハサウエーから  
草取り組み中ですが、うーんこれもまた、効率の良さは??です。

## 10月

大型台風たちの接近に大緊張。  
宮田村はまさに台風の通り道  
で、ペバーウルのあと被害を

免れ、お米は問題なし。  
リコモ大事には至りません。

ボツいたのを束の間。

収穫を終えてみると  
足でアソブくと  
収穫量が少な...

やはり乾燥の勢いに  
振り落としてしまったのが  
大きな原因のようだ。  
そんな中でもよく  
育つたうらのお米たち。

実りの喜びもひとしきり。  
少數精銳の善積農園。  
どうぞおかけがいへ  
べって下さい!

## ●玄米の炊き方

もうご存知の方も多いと思いますが、玄米は炊き方によって  
「ふっくらもちもち」から「パサパサでヌカくさい」まで美味しさが大きく変化します。善積農園では、失敗が少なく美味しいだけの圧力鍋の使用をおすすめしています。ヨーグルトを加えると、さらに美味しい炊き上がります。

## 圧力鍋を使った玄米の炊き方

※それぞれの鍋により炊き上がりまでの時間や方法は異なります。

1. 玄米を水でとぐ。

2. ヨーグルトを入れる場合は、玄米3合につき、大さじ2杯の  
ヨーグルトを入れ、ヨーグルトの固まりが残らないように、  
よくかき混ぜる。

3. 時間があれば、1時間以上浸け置きにする。

4. 鍋を強火にかけ、重りが動き、圧力がかかったらごく弱火に  
して炊く。(炊飯時間はそれぞれの鍋により異なります)

5. なべの中の蒸気が完全に抜けてから、ふたを開ける。

6. シャモジで上下を入れ替えるように混ぜれば完了!

冷めた玄米は美味しいが半減してしまうため、熱いうちに  
ラップで一食分ずつ包んで冷凍するか、  
おにぎりにすることをおすすめします。